

広島県との「健康寿命の延伸に関する連携協力協定」の締結について

明治安田生命保険相互会社（執行役社長 永島 英器）は、広島県（知事 湯崎 英彦）と健康寿命の延伸に関する連携協力協定を締結しました。

本協定の締結により、広島県が進める健康寿命の延伸に係る諸施策に、当社が保険事業や社会貢献活動等を通じて培った知見やノウハウを提供します。また、当社が2020年4月から展開している「地元の元気プロジェクト（注）」の一環として、当社の県内営業網や全国規模のネットワーク（1,100を超える拠点、45,000人を超える従業員）、および関係各方面との広範な連携を活用して、広島県とともに地域社会の発展に取り組んでまいります。

また、当社はこれまで、健康増進事業の推進や地域経済の活性化支援等を目的とした連携協定を各地域の地方自治体や金融機関等と進めており、今後も引き続き、地域課題の解決や活性化に向け取り組んでまいります。

（注）当社の強みを活かしながら、地方自治体、スポーツ団体、各地域の企業等と連携のうえ、「豊かな地域づくりへの貢献」と「地域のお客さまとの接点の拡がり」をめざす全社横断的な取組み
概要については、当社ホームページ参照 URL：<https://www.meijiyasuda.co.jp/brand/ld/jimotonogenki/>

■広島県との「健康寿命の延伸に関する連携協力協定」の締結について

1. 名称

「健康寿命の延伸に関する連携協力協定」

2. 主な連携事項

- （1）県内企業に対し、健康経営の観点から従業員の健康増進に関する情報提供を行うこと
- （2）健康増進に関する普及啓発やイベントなど、県の事業への協力を行うこと
- （3）県民の健康増進に取り組む団体などの活動への支援を行うこと
- （4）その他社会全体で広く県民の健康増進に取り組み、誰もが生き生きと安心して生活できる環境を整えること

以上